

していますか？

家具類の転倒・落下・移動防止対策



地震時の家具類の転倒に注意



地震時の落下物に注意



地震時の家具類の移動に注意

高層階(概ね10階以上)では、長周期地震動による家具類の移動が発生する可能性があります。



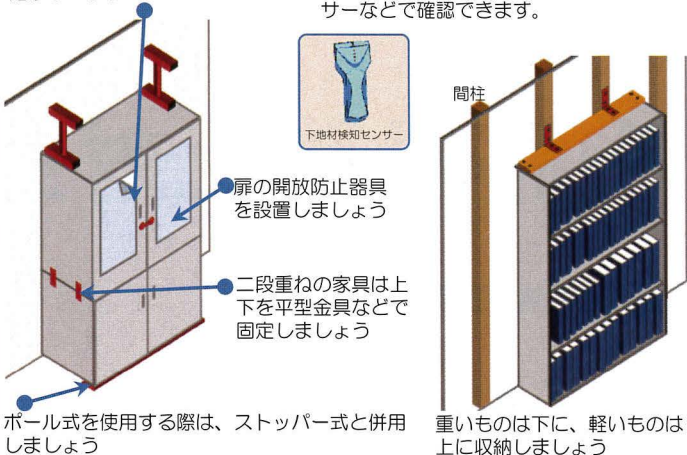
家具類の転倒・落下・移動防止対策キャンペーン
～長周期地震動などから身を守るために～

東京消防庁・公益財団法人 東京連合防火協会

家具類の転倒・落下・移動防止対策をしましょう

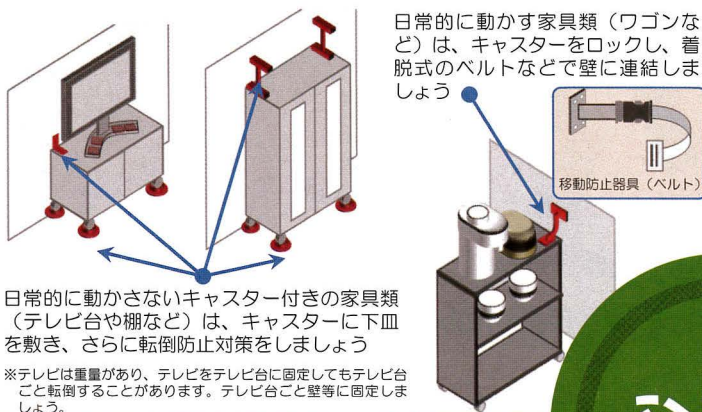
ガラス飛散防止フィルムを貼りましょう

L型金具による固定は、壁の下地材に固定しましょう。下地材の位置は、下地材検知センサーなどで確認できます。



高層階では、家具の移動防止対策も行いましょう

- ① 高層階（概ね10階以上）では、長周期地震動（ゆっくり大きく繰り返す揺れ）により家具類が移動することがあり、「挟まれる」「ぶつかる」ことによるけがや、避難経路を塞がれるなど避難障害が生じる危険があります。
※地域や建物などによっては、10階以下の階層においても、地震により家具類が移動することがあります。

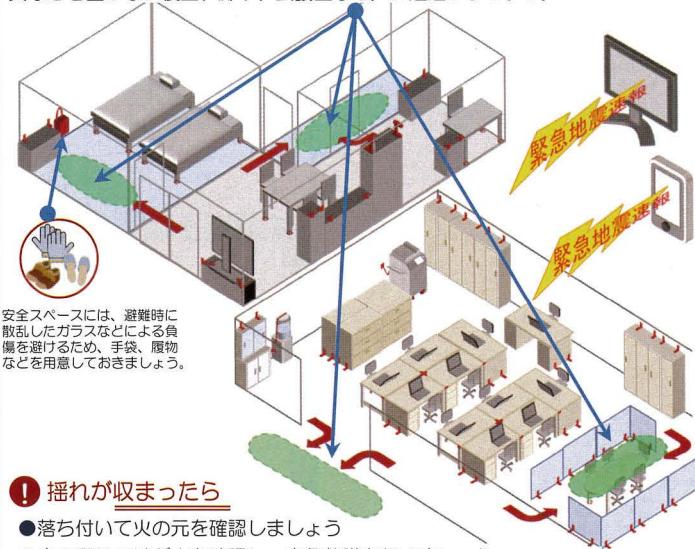


地震時には、身の安全を最優先に行動しましょう

『地震だ！まず身の安全』

身の安全を最優先に行動する ▶▶▶ 揺れがおさまるまで様子を見る。

緊急地震速報を受けたら、慌てずに重量物から離れ、安全スペース（なるべく家具などを置かない寝室、廊下、会議室など）に退避しましょう。



【身の安全の図り方】

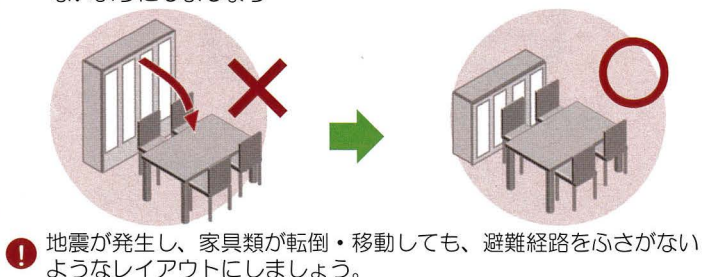
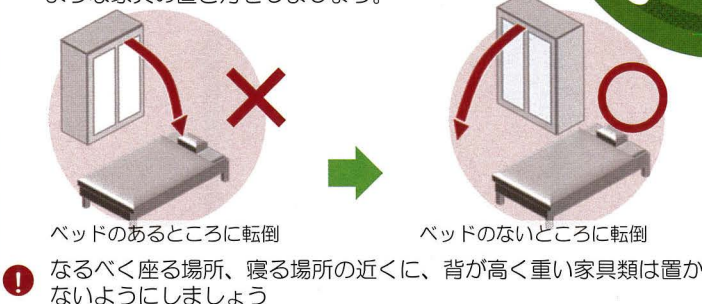
○ テーブルの下や、物が「倒れてこない」「落ちてこない」「移動してこない」空間に身をよせ、姿勢を低くする



○ 安定がなくなり、座ったまま転倒する可能性があるため完全には座らない

家具の置き方を工夫しましょう

- ① 地震が発生し、家具類が転倒しても、ケガをしないような家具の置き方をしましょう。



地震に備えて準備しましょう

- ① リュックサックなどに、必要なものをまとめて、目のつきやすい所に置いておきましょう。

備蓄品チェックリスト（例）

<input checked="" type="checkbox"/> 飲料水・食料品	<input checked="" type="checkbox"/> 応急救護用品
<input type="checkbox"/> 衣類・履物	<input type="checkbox"/> 普段服用している薬
<input type="checkbox"/> マッチやライター	<input type="checkbox"/> 雨具（防寒）
<input checked="" type="checkbox"/> 照明器具（※2）	<input type="checkbox"/> チリ紙
<input checked="" type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> パールなど（※3）
<input type="checkbox"/> 貴重品（小銭など）	<input checked="" type="checkbox"/> 笛（警笛）（※4）

- ② 特に高層階（概ね10階以上）では必ず備えておきたいもの

※1 このチェックリストは一例です。何が必要か、普段からご家庭で話し合っておくことが重要です。（乳幼児のいるご家庭ではおむつが必要となるなど）

※2 バッテリー内蔵型の照明器具（普段はコンセントで使用し、停電時には内蔵バッテリーで一定時間照明機能を維持できるもの）が効果的です。

※3 マンションなどの玄関の鉄扉が変形し、開かなくなった場合における救助活動などに使います。

※4 屋内で負傷したとき、周囲に助けを求める（居場所を知らせる）ために使います。

※5 高層マンションの自治会や複数の階数にまたがる事業所では、階層間の連絡用にトランシーバーを備えておくことも効果的です。

お問合せ先

安心・安全に
のために